

(様式1)

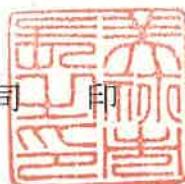
美教第331号

令和2年12月9日

文部科学大臣 殿

美祢市長

篠 田 洋 司



施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

美祢市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和2年度

(担当)

美祢市教育委員会教育総務課

住所：山口県美祢市大嶺町東分326-1

電話：0837-52-5260

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和2年9月23日 教育委員会事務局及び建設課内で事後評価を実施。

(2) 評価の方法

施設整備の整備状況等を確認し、評価する。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標をおおむね達成することができた。
大嶺小学校、伊佐中学校共に校舎の劣化箇所を補修することで、児童・生徒の安全を確保し、よりよい学習環境とすることができた。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかつた

【所見】

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 **目標を達成した** / 達成できなかつた

【所見】

先に実施した校舎の劣化状況の調査に基づいて、校舎の劣化状況に合わせた補修を行うことができた。

今後も建築年数や劣化状況等を基準に、他の学校についても計画的に補修を行っていく。

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかつた

【所見】

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかつた

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日 (実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)		
大輔小学校	(3)	35	防災機能強化	-	-	R2.6～R2.8	R2.8.31	
伊佐中学校	(3)	35	防災機能強化	校	校	R2.6～R2.8	R2.8.31	